

公益財団法人 人権教育啓発推進センター

評価項目一覧 ～提案要求事項一覧～ 事業名：令和2年度法務省委託「Myじんけん宣言」投稿型コンテンツの制作

No.	項目	評価区分	価格等価目	価格と同等でない項目	評価基準 / 配点				
					基礎点	点	加点	点	
1. 事業の目的、内容等									
共通	1-01: 規格、仕様、目的	必須	○		<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の趣旨が適切に反映されている。 ●著作権、権利関係に関して問題点が見られない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の「2 目的」の趣旨に踏まえ、「ビジネスと人権」のテーマをアピールするためのより効果的かつ有効な提案がなされている。 ●仕様書上の「2 目的」の趣旨に踏まえ、ウェブサイトのアクセス数を向上させ、人権ライブラリー利用者を増加させるための効果的かつ有効な投稿型コンテンツの提案がなされている。 ●仕様書上の「3 利用想定者」である、企業及び各種団体経営幹部、CSR・人権・広報等担当者等、その他国民全般般を十分にアピールするような提案がなされている。 	10	10	10
企画内容	1-02: 投稿型コンテンツ作成及びコンテンツ更新環境の構築	必須		○	<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の「5 発注業務の詳細・留意点」の下記の内容をもれなく満たしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツへの投稿は入力フォームから行えるものとし、投稿データはサーバー上にデータベースを構築し保存できる。 ・入力フォームには企業ロゴや写真などの画像データを送信できる機能を備える。 ・投稿者数（公開分）はコンテンツ内に自動的に表示できるようにすること。（未公開分の投稿者数については、管理者が把握できるようにする。） ・データベースに保存されたデータを「報告ページ」に掲載するための仕組みの構築 ・保存データを簡単にダウンロードできる仕組みの構築 ・投稿者自身が投稿した内容を印刷できる仕組みの構築 ・「報告ページ」は投稿データのうち、当センターの確認が済んだもののみ掲載することを念頭に構築する。 ・「報告ページ」は企業や各種団体等のロゴや写真等画像データも掲載できるように構築する。 ・投稿は企業・団体名のアルファベット順及び五十音順で表示される。 ・企業・団体及び個人が気軽に投稿できるような、分かりやすく親しみやすいデザインの提案 ・JIS X 8341-3:2016に準拠し、コンテンツの達成基準が「レベルAA」を満たしている。 ・サイト内検索機能の設置 ・各種モバイル端末用のページ構築 ・セキュリティ対策の実施 ・CMSはMovableTypeを使用する。 ・JIS X 8341-3:2016の自動レベルチェック機能の導入 ・更新作業時のユーザー認証等のセキュリティ対策 ・操作マニュアル作成及び当センター職員への操作研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の「4 発注業務概要」に示された（1）～（3）の業務概要の実施に伴い、投稿型コンテンツ作成及びコンテンツ更新環境の構築内容が投稿者の投稿がしやすい工夫がなされた企画内容となっている。 ●仕様書上の「4 発注業務概要」に示された（1）～（3）の業務概要の実施に伴い、投稿型コンテンツ作成及びコンテンツ更新環境の構築内容が管理者の管理がしやすい工夫がなされた企画内容となっている。 ●仕様書上の「5 発注業務の詳細・留意点」(1)を踏まえコンテンツのデザイン等が利用者に配慮されたより効果的な工夫がなされた企画内容となっている。 	40	40	25
2. 事業実施計画									
	2-01: 事業の実施計画の妥当性、効率性	必須	○		●企画実施のスケジュールが、本業務を完了できる妥当かつ現実的なものとなっている。	●法務省及び当センターが余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。	5		5
3. 事業実施体制									
	3-01: 実施体制・役割分担	必須	○		<ul style="list-style-type: none"> ●本事業の実施体制図及び役割が事業内容と整合している。 ●本事業を遂行可能な人員が確保され、十分な実施体制を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業内容について、体制、役割分担等に対して、人員配置、作業手順が効率的である。 ●校閲を十分行える人員が確保されている。 	5	5	5
	3-02: 事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	○		●本事業を実施する上で必要となる適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。				
	3-03: 情報管理体制	必須	○		●本件企画を実施するに当たり、知り得た法務省や当センターに関する情報、個人情報等について、適正に管理する体制がなされている。				
基礎点						50	加点 計		150
基礎点+加点 合計								200	